

# インターハイ 2009 in 奈良



ジュカシこの日  
トツニアの活  
湘工の活躍  
田川君が  
体調不良で  
出場できず  
急遽S1に  
近藤君を  
1年生の  
今井君を  
今用する  
こと  
になりまし  
た

今井君は  
6-0 6-1で  
名古屋の  
佐藤君に  
対しては  
快勝した  
が

ダブルスの  
戸田・中川  
ペアが  
2-6 4-6  
で敗退

決勝進出が  
かかった  
フルセット  
白熱した  
戦い

サッポロ  
の深呼吸  
近藤君の  
姿勢から

プレッシャー  
と  
暑い夏が  
襲いかかり  
ます

湘南工大附  
(神奈川) 365  
名古屋  
(愛知) 6350

第1セットを  
先取つながら  
追いつかれた

名古屋のS1  
古田君も粘り  
強い  
ブレシーを見  
せ

最後は近藤君  
が力尽き  
5-7で敗れ

湘工の  
夏はベスト  
4で  
終わった

本来なら出場  
できなかった  
田川が勝負  
プレーを  
感じながら  
戦っていた  
近藤には  
いい経験  
となった  
でしょう

来年は彼に  
チームを  
委ねたい  
んだと  
思いました  
ね

湘南工大附  
・山室監督

『男が膝を屈する  
とき  
それはより高く  
跳ぶための準備  
である』  
と言った人が  
いました

この悔しさを  
バネにして  
大きく伸びて  
近藤君!

この歌は  
タケルが  
故郷への  
想いを  
込めた

今月ハ  
6ペー  
リサ  
ッポ  
ロ  
メ  
ナ  
サ  
イ

倭は国のまほろば  
たたなづく青垣  
山隠れる  
倭しうるはし

今年のIHは  
日本書紀で  
まほろば  
(素晴らしい地)  
と詠まれた  
奈良県で開催  
されました

平成二十一年度  
全国高等学校体育大会

テニスコート  
テニス競技は  
奈良県立権原  
公園  
明日香庭球場  
権原公園  
で行なわれ  
ます

無念！ 昨年の覇者

その前に

昨年の男子優勝校であり  
3月に行われた  
全国選抜高校  
テニス選手権  
でも  
団体優勝を  
果たしている  
湘南工大附  
(神奈川)  
は準決勝まで  
順調に勝ち進  
み  
名古屋(愛知)  
と  
対戦しました

名古屋ハ  
選抜  
テ  
オリ  
マス  
ス  
敗  
レ  
テ

大橋監督  
あなうさぎ  
がいざつしや

今年で  
男女団体  
決勝の  
模様をお  
送り  
しませう

昨年にも増して  
熱い戦いが  
繰り広げら  
れたので  
す

# 4年ぶりの栄冠

女子決勝は昨年準優勝だった仁愛女子(福井)対駿台甲英(兵庫)があります

駿台甲英は山本さんや古賀さんなどジュニアのトップ選手をそろえる強豪校

S1の古賀さんは高い打点から放つ正確なストロークが武器です

長身の中村さんの素早いボールが何度でも駿台ペアの強打を封じ込めた

このダブルスが勝利を収めた瞬間が仁愛女子の優勝が決定!!!

ジュニアのトップを擁する駿台甲英に対し決してあきらめない心とチームプレイで勝った仁愛女子であります

仁愛女子のS1は昨年活躍した菅村さん

しなやかなフットワークは鋭いストロークを伸ばす武器

古賀さんを破り見事な役目を果たしたS1

まさか優勝できるとは思っていませんでした

3年生が寮生活や学校生活から引張って頑張りました

最後まであきらめずに自信を持ってできたことが今回の強さにつながります

仁愛女子 吉田監督



優勝 仁愛女子



準優勝 駿台甲英

S1と同時にダブルセルブスは始まった

仁愛はこれを取れば優勝

駿台はなんとしてもタイに持ち込みたいところだ

駿台1年生の野井さんは相手プレイヤーの横を抜いたり

【女子決勝】

	仁愛女子	2-0	駿台甲英
D	中村香菜子③ 丸山 薫②	6-4 2-6 6-2	大麻智尋③ 野井夕夏子①
S1	菅村恵里香②	6-2 6-3	古賀 愛③
S2	井上晴菜③	5-7 7-6(4) 1-3*	山本翔子③

\* 打ち切り



しかしその強さを発揮した中村が

仁愛の強さを破った

ダブルサーブを見せてうまさを見せました

織り交ぜて打たせろと大形さんに

← 大麻さん

# 悲願の初優勝!

男子決勝は3月の全国選抜で湘工附に敗れた秀明英光(埼玉)とその湘工附との破った名古屋との対戦となりました

秀明は世界を回って実力をつけている2年生の喜多君をS1に据え準決勝まですべてストレートで勝利

中でもS2として安定感が光りました

ミスしても決してひるむことなく攻撃を続ける喜多君の姿からは絶対的優勝するんだという強烈な意志が感じられ

その強い意志が実を結びファイナル6-4で優勝が決定!!

チーム一丸となって3月の全国選抜の雪辱を果たした  
全員の目に涙が光る  
感激の初優勝でした

またダブルスの活躍もチームに貢献しました

特に鈴木君は鋭読みが鋭くその果敢なボレーは相手にも少しも甘い球を打つと恐ろしく怖い球を返す

優勝できてうれしいことはありません

個性が強い子たちが多くてチームをまとめるのが大変でしたが大会中みんなと戦うおもしろさを知ったようです  
秀明英光・阪監督



優勝 秀明英光



準優勝 名古屋

名古屋の快進撃は支那のダブルスの川田・ベア

この決勝戦で川崎・鈴木ペアを破る大殊勲! 7-6(5) 6-3

S2は秀明の名古屋の下し佐藤君を下し

第1セットを先取された喜多君はS1の責任を果たそうと最大限に集中

【男子決勝】

	秀明英光	2-1	名古屋
D	川崎 光③ 鈴木真魚③	6-7(5) 3-6	戸田義人③ 中川 航②
S1	喜多元明②	3-6 7-5 6-4	古田陸人②
S2	大城 光②	7-5 6-3	佐藤貴大③

個性が強い子はあんなに強いの多野は軍か? みたいなの? ほんまかいな? ねーダクナ口

※紹介した情報は2009年当時のものです